

健康科学大学の2011年度学校案内にリハビリテーション科の菅野真由美さんが掲載されます。

健康科学大学 (<http://www.kenkoudai.ac.jp/>) 2011年度学校案内の“卒業後の進路”のページに、健康科学大学の卒業生で当院リハビリテーション科の菅野真由美さん(理学療法士)が掲載されることとなりました！

菅野さんの記事が、理学療法士を目指される方々の一助となればと思います。機会がありましたら、ぜひご覧ください。



菅野 真由美 さん  
2009年3月卒業  
神奈川県立相模原高等学校出身  
医療法人明徳会総合病院相模原院勤務



## 大学で学んだ糖尿病の知識が 今の仕事でとても役立っています

クラシックバレエを習っていた高校生の頃、発表会の直前に交通事故に遭って首を傷めてしまったんです。何とか発表会に出たい、という私の希望をかなえてくれたのが理学療法による治療でした。当時は「スポーツによる怪我をいかに早く回復させるか」に興味がありましたが、大学で学ぶ中でさまざまな疾患の方に関わりたい気持ちが強くなり、総合病院であるこちらの病院を就職先に選びました。担当している患者さまは腰や膝に痛みのある方が多いので、手術後に落ちてしまった筋力や硬くなった関節を元に戻すためのお手伝いをしています。最近、糖尿病の方を担当するようになったのですが、大学時代に石黒先生の授業で糖尿病について詳しく教わったことがとても役立っていますね。今後は、もっと知識や技術を身につけるとともに、脳外科や内科など幅広い疾患の患者さまを担当できるようになりたいと思っています。その中で自分の専門分野を見つけていきたいですね。